

令和7年度
東北大学
社会教育主事
講習
受講者募集

開かれ、つながる社会教育の実現！！

社会教育主事(士)講習

「学びのコーディネーター」「学びのファシリテーター」として、様々な立場で、社会の多様な場で活躍してくれる人が求められています。

実施期間：令和7年6月30日(月)～8月9日(土)

※福島県事前研修：6月13日(金)国立磐梯青少年交流の家
20日(金)国立磐梯青少年交流の家

**実施会場：東北大学(仙台市)
東北自治総合研修センター(富谷市)等**

受講料：無料 (※別途に係る費用有 冊子印刷代として6,000円,
宿泊費、会場までの交通費は自己負担となります)

定員：80名

講習内容

生涯学習概論2単位、生涯学習支援論2単位、社会教育経営論2単位、社会教育演習2単位
(※講習全日程への参加ならびに上記科目全ての単位修得が必要です)

申込方法

以下の書類をそろえて勤務地の市町村教育委員会または、福島県教育庁社会教育課へ提出してください。

<申込書類>

受講申込書・履歴書(写真添付)・受講資格に関する書類・角2封筒(270円切手を貼る)・レポート

<申込方法>

郵送または持参

<申込先>

※応募書類については、返却できませんので、あらかじめ御了承願います

市町村教育委員会または福島県教育庁 社会教育課

<申込〆切>

令和7年5月16日(金)午後5時必着(郵送による申込は申込期間内に到着したものに限り受け付けます。)
(持参の場合の受付時間は土日・祝日を除く 受付時間は午前9時から午後5時まで)

<その他>

- ・ZOOMを使ったオンライン授業もあるため、Webカメラとマイク環境が整ったパソコンが必要です。
- ・Google Classroomを使用するため、利用可能なメールアドレスが必要です。
- ・社会教育主事講習等規程第2条において受講資格が定められています。お申し込みの前に下記担当までお問い合わせください。
- ・受講者は、宮城県教育委員会、福島県教育委員会、山形県教育委員会、仙台市教育委員会、東北大学による実施委員会にて審査・決定します。受講者決定は5月末～6月初旬を予定しています。

問い合わせ先

福島県教育庁 社会教育課

〒960- 8688 福島市杉妻町2番16号(県庁西庁舎4階)

電話：024-521-7799 E-mail：k.syakaikyoubu@pref.fukushima.lg.jp

受講経験者に聞きました

主事講習を受講して、学校と地域が協働することにより、子どもや地域の課題解決や学び、喜びにつながっていくこと、学校教育だけでなくさまざまな場所での学び、様々な人の学びが大切であること等を感じました。自分自身も今年度から社会教育施設で勤めていますが、学校の外、教員とは異なる立場で社会の中での学びについて考えたり、改めて学校教育について考えていきたいと思っています。また、社会教育施設職員として、学びが届きにくい子どもや保護者、団体などに対する支援も企画していきたいです。主事講習で学んだいろいろな要素を自分の実践に繋げていきたいと思っています。

(社会教育施設職員)

地域コミュニティの再生や学校を核とした地域づくり、地域と共にある学校づくりを進めていくためには、社会教育主事や地域連携担当教員が学校と地域との架け橋になることが重要であると思います。子どもたちのため、地域のために力を合わせてがんばっていきましょう。

(教員)

東北大学社会教育主事講習 福島県受講経験者の声

社会教育主事講習に参加して、社会の中で様々な場所で社会教育が行われていることに気づきました。またそのことで、自分の視野も広がりました。これから人との繋がりを大事にして仕事をしていきたいです。

(教員)

社会教育主事講習を経験すると「物事のコエ方」が変わります。私自身もそうであったのですが、学校での教育活動は、学校の中の「ひと・もの・こと」だけで実施しようとしてしまいがちです。講習の中で学んだ事や出会った方々の姿から「□□したらおもしろそうだな」「〇〇さんと一緒にできないかな」とアイデアがたくさん浮かぶようになりました。また、積極的に学校のことを発信していこうとする意識が高まりました。なぜならば、学校と繋がりたいと考えている方は、どの地域にもたくさんいるからです。そのような方に学校の取組を知っていただき、繋がりあって、よりよい教育活動の在り方を一緒に考えていく、そのようなすてきな未来を、ぜひ皆様にも体験していただきたいと思っています。

(教員)

私たちと一緒に、福島県社会教育を盛り上げていきましょう！！